

—今週の誕生者—

—集会状況—

	男	女	計
主日礼拝3/22	19	63	82
教会学校3/22	11	17	28
成人科3/22	1	4	5
上郷集会3/25	1	8	9
洋光台集会3/25	1	7	8
入門講座 I 3/26	1	9	10

—牧師室から—

栗林輝夫氏の「荆冠の神学—被差別部落解放とキリスト教」を読んだ。荆の冠は、言うまでもなくイエス・キリストがローマ兵に「ユダヤ人の王」としてあざけられかぶせられた冠である。被差別部

落解放は、黒地に深紅の荆の冠を染め抜いた旗を印としている。

栗林氏は、イエス・キリストの生涯の意味を「地の民」と言われて、差別された民衆の解放と見ている。それに間違いない。日本の社会において被差別部落の人々も理由のない差別に苦しみ抜き、現在もそうである。両者をバラレールにとらえ、今日のキリスト教の使命は、これらの差別と闘い、人間解放に参加することである。そして、イエス・キリストに従うところに真のキリストの教会が建つと力説している。教会の歴史とその神学を検証しながら、手厳しく批判し、教会の悔い改めを求めている。差別を見ず自己目的化することは、そのことが既に差別を温存、助長する力として働いていると警告している。

栗林氏は、父親を通して部落差別を、母親を通して性差別を、奥さんを通して民族差別問題を受け止めざるを得なかったと自分史を告白している。本当に誠実な方だ読んでいて襟を正せられた。

週報

1992年3月29日 復活前第3主日

巻 12 53号

1991年度教会主題

「神の国は私たちの間にある」

聖句 ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。「神の国は、見える形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。

ルカによる福音書 17章20節～21節

- 目標
1. 生活を整えて礼拝、諸集会を守る。
 2. 新会堂を献げ、共に宣教に励む。

日本キリスト教団

横浜港南台教会

〒233 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29

電話 045-833-5323、045-833-6616

振替 横浜 9-13994

牧師 秋吉 隆雄